

Dorma と Kaba合併についてのご案内

謹啓

初秋の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

過日4月30日にKaba Holdings AG社とDorma GmbH社の合併についてご紹介させていただきましたが、このたび正式に公正取引委員会によって承認され、9月1日を以って正式にdorma+kabaグループとして稼動することとなりました事、お知らせ申し上げます。

Dorma社とKaba社のそれぞれの製品が補完しあい、相乗効果を生み出すこの合併により、世界中のお客様に対し包括的で高品質なセキュリティ、及びビルのアクセスソリューションサービスをお届けするという我々の目標に更に一步近づいたと信じております。

次の段階として、目下のところ新しいdorma+kabaグループ内の組織の整備と責任範囲の明確化に取り組んでおりますが、次年度までは、お客様、お取引先様、納入業者様に対しましてはこれまで通りの対応とさせていただきます。引き続き、皆様とのお取引において全力で取り組む所存であります。また、担当窓口なども変更はございませんので、今まで同様のお取引をお願い申し上げます。今後におきましては、弊社の製品やサービスの拡大などに変更が生じた場合は都度ご案内を行わせて頂きます。

なお、本件につきましてご不明点等ございましたら、弊社までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

今後とも、変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具

平成27年9月吉日
日本カバ株式会社
代表取締役社長 指原 洋一

【このプレスリリースについてのお問い合わせ】

日本カバ株式会社 (<http://www.kaba.co.jp>)

マーケティングコミュニケーションズ

横浜本社： 横浜市緑区白山 1-18-2 ジャーマンインダストリーパーク

Phone： 045-532-4503 FAX： 045-938-4588

E-mail: mikio.fuchigami@kaba.com

【免責事項】

このコミュニケーション資料には、将来の出来事を想定した一定の記述が含まれ、そのことを示すために「思う」、「予想する」、「期待する」などの不確定性を示す文言が使われています。そうした将来の出来事に関する記述は、当社が十分な根拠をもとにそうなると信じる想定および期待に基づくものですが、絶対にそうなると保証されているわけではありません。したがって当然のこととして、既知の、そして未知のリスク、不確定性およびその他の要素をはらんでおり、実際の結果、財務状況、会社ないしグループの動向もしくは業績が本資料に明示的または暗示的に記載した予想と大きく異なる可能性があり得ますので、相応の配慮をもって取り扱っていただく必要があります。その種の要因には以下が含まれます：

- ・ 一般的経済動向
- ・ 他社との競争
- ・ 新技術の影響とリスク
- ・ 会社の継続的な資金需要
- ・ 資金調達コスト
- ・ 買収後の統合の遅れ
- ・ 営業費用の変動
- ・ 為替と原材料価格の変動
- ・ 熟練従業員の採用・確保
- ・ 拠点を置く国の政治的リスク
- ・ 関係法規の変更
- ・ このコミュニケーション資料中で挙げたその他の要因

これらのリスク、不確定性またはその他の要因のひとつ、または二つ以上が実際に発生するか、もしくは前提となる想定ないし期待がひとつでも外れた場合、状況が想定から大きく異なる可能性があります。読者は、そうしたリスク、不確定性またはその他の要因の存在をわきまえ、将来の出来事を想定した記述に過大な信頼を置くことがないように留意する必要があります。当社は、その種の将来の出来事を想定した記述に関して、続報の提供ないし更新、または将来の出来事または動きに合わせた調整について、なんら責務を負わないものとします。当社は、過去の結果または業績が、将来の結果または業績についての結論をもたらすものでないことを明言します。

さらに、暫定結果が必ずしも年度末の結果を示唆するものでないことを指摘しておきます。不安を感じる投資家の方には、中立のフィナンシャル・アドバイザーに相談することをお勧めします。このプレスリリースは、有価証券の売買を推奨するものではありません。

Kaba ®、Com-ID ®、Ilco ®、La Gard ®、LEGIC ®、SAFLOK ®、Silca ®などは、Kaba グループの登録商標です。

国ごとに固有の要件ならびに経営上の考慮事項のために、Kaba グループのすべての製品およびシステムが、あらゆる市場で入手いただけるとは限りません